

学校関係者評価委員会報告書

学校法人瓶井学園日本メディカル福祉専門学校は、平成27年度学校自己点検・自己評価結果に基づいて、平成28年6月18日に学校関係者評価委員会を実施しましたので、以下のとおり報告いたします。

平成28年6月20日

学校法人瓶井学園

日本メディカル福祉専門学校

学校長 瓶井 修

1. 学校関係者評価委員

氏名	所属
飯田 祐康	社会福祉法人恵福社会さかえ保育園 理事長
北野 暢隆	社会福祉法人若葉会保育園こどものくに 園長
田尻 愛澄	大阪市立保育所保育士、本校卒業生
山崎 康祥	大阪府臨床工学技士会 理事
瓶井 修	日本メディカル福祉専門学校 学校長
堀川 茂野	日本メディカル福祉専門学校 教務部長
中道 和則	日本メディカル福祉専門学校 教務課長
山口 由起子	日本メディカル福祉専門学校

2. 議事報告

項目	評価・意見
(1)教育理念・目標	「学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか」について、ほぼ適切との自己点検・自己評価結果は妥当であるとの意見が一致した。 保護者説明会は行っているが、仕事の都合で時間が取れず、人数が集まらない。保護者とは密に電話連絡を行っている。
(2)学校運営	「教育活動等に関する情報公開が適切になされているか」について、ほぼ適切との自己点検・自己評価結果は妥当であるとの意見が一致した。 適宜見直す必要があるため、今後も学校関係者評価委員会において、公開項目の検討を重ねるとの方針が決定した。 「情報システム化等による業務の効率化が図られているか」について、ほぼ適切との自己点検・自己評価結果は妥当であるとの意見が一致した。 証明書発行、卒業台帳の作成、卒業証書の発行等の業務のデータ化が整備され効率化が図られているが、職員間の連絡事項等はスムーズになってきているが、全体を考えるとまだ改善の余地がある。
(3)教育活動	「キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか」、「関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか」、「関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか」

	<p>の3点について、ほぼ適切との自己点検・自己評価結果は妥当であるとの意見が一致した。</p> <p>指定養成校である為カリキュラム変更については難しい面があるが、可能な範囲内で工夫や改善の取り組みを進めていく。</p> <p>臨床工学科では卒業生による特別講義の実施、卒業生との相談会などを実施し、卒業後の臨床工学技士の業務についての展望など想像しやすくなるようお願いしている。この取り組みは今後もすすめていく。</p> <p>こども福祉学科においてはカリキュラムとは別に関連施設の見学や実習を行っていく。</p> <p>十分なレベルの教職員を確保できているが、外部研修を受講する機会を増やし、より一層のスキルアップを目指すとの方針が決定した。</p>
(4)学修成果	<p>「資格取得率の向上が図られているか」について、ほぼ適切との自己点検・自己評価結果は妥当であるとの意見が一致した。</p> <p>学生・保護者との面談を充実させ、目標設定、将来像の再確認等を行い、就学・資格取得意欲の向上を促す取り組みを行うとの方針が決定した。</p> <p>「卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか」、「卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか」の2点について、ほぼ適切との意見をいただいた。</p> <p>臨床工学科、臨床工学専攻科では同窓会組織が発足し、昨年同窓会を実施し卒業生同志の交流を行った。また、卒業生と在校生との交流会の実施や卒業生による学校での就職説明会の実施なども行っている。</p> <p>こども福祉学科も今後、同窓会組織を発足すべく学校として支援を行っていく。</p>
(5)学生支援	<p>「学生の健康管理を担う組織体制はあるか」、「学生への生活環境への支援は行われているか」、「保護者と適切に連携しているか」の3点について、ほぼ適切との自己点検・自己評価結果は妥当であるとの意見が一致した。</p> <p>保護者説明会を行っているが、集まりが少なく、定期的に保護者との電話連絡を密にとり、保護者との連携の場を作っていく。</p>
(6)教育環境	<p>「学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか」、「防災に対する体制は整備されているか」の2点について、ほぼ適切との自己点検・自己評価結果は妥当であるとの意見が一致した。</p> <p>実習は行っているが、海外研修までは実施していない。</p>
(7)学生の受入れ募集	特に問題なし。
(8)財務	特に問題なし。
(9)法令等の遵守	<p>「自己評価の実施と問題点の改善を行っているか」、「自己評価結果を公開しているか」の2点について、ほぼ適切との自己点検・自己評価結果は妥当であるとの意見が一致した。</p> <p>平成27年度は、ホームページにて「自己点検・自己評価報告書」、「学校関係者評価委員会報告書」の情報公開を行った。また、昨年度よりDM作成を月に1回行っており、学校の状況や就職状況、イベントなどの情報を盛り込み発信している。</p>
(10)社会貢献・地域貢献	特に問題なし。
(11)国際交流	<p>「学習成果が国内外で評価される取組を行っているか」について、ほぼ適切との自己点検・自己評価結果は妥当であるとの意見が一致した。</p> <p>学習成果が国内外に伝わるよう、ホームページを充実させ、情報発信を強化するとの方針が決定した。</p>

